



地区社協 & トモニー

地区社協と共に

平成22年10月発行(賞見期限: 3ヶ月)

“地区社協&トモニー”は、地区社協へ向けて区社協が発信する、不定期のトピックス！ トモニーの名前の由来のように、『共に』歩み、『共に』福祉を進めて行きたいと願って…。

編集: 南区社協 TEL260-2510

★地区社協のための★

広 報 紙

ダイジェスト版

のつくり方講座

「地区社協の広報紙を新たに発行したい」「広報紙をさらに充実させたい」

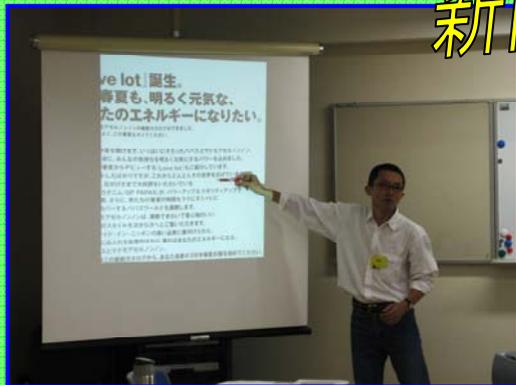
第2期南区地域福祉保健計画の地区別計画では、地区社協の広報紙に関する取組を掲げた地区が多数ありました。そこで、平成22年9月9日(木)に広報紙のつくり方講座を南区社協で開催。

当日は、お三の宮地区、寿東部地区、蒔田地区、井土ヶ谷地区、永田みなみ台地区、本大岡地区社協から広報紙発行に携わる方々にご参加いただきました。

今回は、講座の中から「読んでもらえる！広報紙づくりのヒント集」をご紹介します。



新聞にこだわらない



講師の高橋誠一氏 ((株)オープン)

チラシだっていいんです。

継続的に広報紙を発行していくためには、最初から新聞形式にしてしまうと、ハードルが高いものです。

大切なのは、継続して地区社協から地域住民に向けてメッセージを発信し続けること。

だから、新聞形式にはこだわらず、無理なく発行できる柔軟なスタイルで！

行事の「チラシ」も地区社協の大切な広報紙です。



見出しにこだわる

「見出し」は相手に伝えたいメイン・メッセージ

その記事が一番読んでもらいたい相手は誰ですか？

高齢者？高校生？定年退職後の男性？それとも主婦層？

高齢者に伝わる言葉と若者に通じる言葉とは違います。

相手を思い描きながら、相手に一番ピンとくる見出しで読み手の興味をそそりましょう。

事業や行事名、専門用語は相手の興味は引きません。

「〇〇しませんか？」という表現も、もうひと工夫。

あなたが伝えたい相手に一番伝えたいキーワードを見出しに持ってきてみましょう。

見出しはワンフレーズ、ゆっくり読み上げて15秒、俳句と同じ17文字以内に。





写真は目線に注意



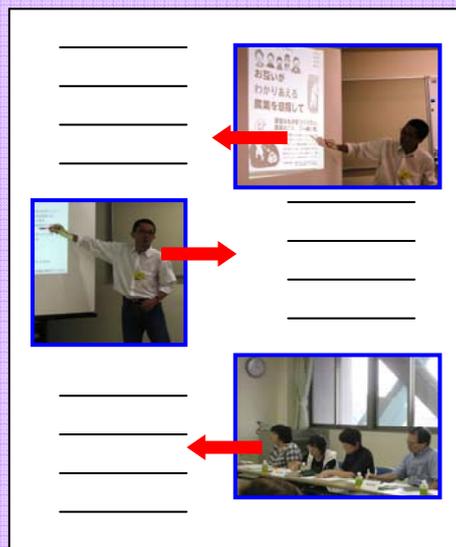
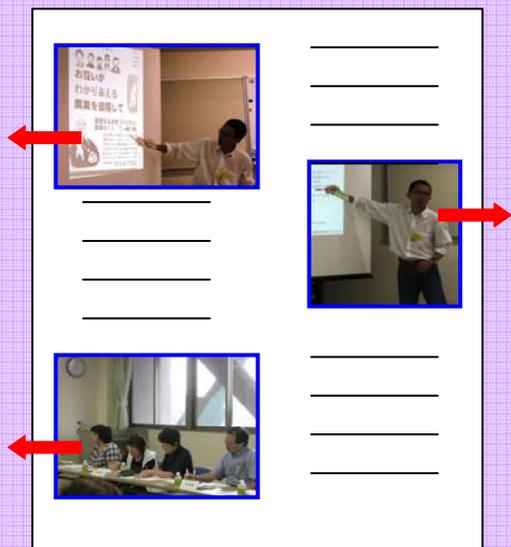
写真の人物の目線に従って、読み手の目線も動く！？

目線が紙面の外に流れている写真の配置は、読み手の目線も紙面の外に流れてしまいます。逆に、人物の目線を紙面の中央に集まるように写真を配置することで、読み手の目線を紙面に集中させることができます。

そのため、写真はいろいろな角度から何枚も撮っておくと、配置がしやすくなります。

× 悪い例

○ 良い例



広報紙を持ち歩こう

完成した広報紙やチラシは、各戸配布や回覧板で回したらおしまい？

それはもったいない！

広報紙は地区社協の大事なPR素材。

そして、広報委員をはじめ、地区社協の役員の皆さんは全員が広報マン。



最新の広報紙を常にバッグに忍ばせ

「この人にこの事業に参加してもらいたい！」

「この人に地区社協の仲間になってもらいたい！」

という人を見つけたら、すぐに広報紙を渡してお誘いしましょう。

広報紙で地区社協のPRをするだけでなく、
広報紙を通じて、地区社協の新たな担い手・賛同者を増やしましょう！

ホームページ更新中!

南区内の各地区社協の広報紙は南区社協のホームページから閲覧できます。

南区社協ホームページ URL <http://www.minami-shakyo.jp/>

